

科目番号	科目名			英語名	
HE32021	凝固・線溶学			Coagulation and Fibrinolysis	
標準履修年次	単位数	開設学期	曜日	時限	使用教室
2年	1単位	春学期C 秋学期A	火曜日 火曜日	2時限 5時限	4B209
担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー） 二宮治彦（4B406）（13:00～17:00）					
学習目標 ○凝固・線溶の調節機構を理解する ○止血機構の破たんによる出血性疾患、血栓症を理解する ○止血機構の破たんを診断するための方法と技術を理解する					
使用言語（ <input checked="" type="checkbox"/> してください）： <input checked="" type="checkbox"/> 日本語・ <input type="checkbox"/> 英語・ <input type="checkbox"/> バイリンガル					
	日程	担当教員	授業概要		
1	7/5	二宮治彦	血小板と母細胞		
2	7/12	二宮治彦	止血機構		
3	7/26	二宮治彦	血小板の機能異常と機能検査		
4	8/2	二宮治彦	出血性素因とその検査		
5	8/9	二宮治彦	血液凝固の機序と検査		
6	10/4	二宮治彦	血栓症		
7	10/11	二宮治彦	繊維素溶解		
8	10/18	二宮治彦	線溶の検査		
9	10/25	二宮治彦	凝固関連の検査		
10	11/1	二宮治彦	FDP（Dダイマー）などDIC検査		
単位取得要件	期末試験における及第点				
使用教科書・教材	血液検査学（第3版）（医歯薬出版）				
成績評価	期末試験（筆記）				
備考： Manaba 凝固・線溶学コース（ https://manaba.tsukuba.ac.jp ）					